



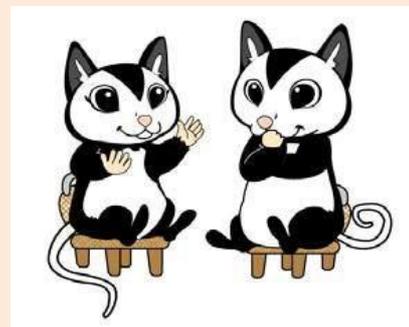
ふたば 未来 ワークショップ

2023.8.05-06 Sat. & Sun.

双葉の復興・未来をみんなで考えよう！

日時：2023年8月5日（土）、6日（日）
会場：双葉町産業交流センター（F-BICC）他
対象者：福島県在学高校生・高専生 40名
参加費：無料

主催：原子力損害賠償・廃炉等支援機構（NDF）
主管：特定非営利活動法人地域持続研究所
（千葉大学研究グループOPoSSuM）



スケジュール（案）

※一部調整中のため、変更になる場合があります。最終的なスケジュールは、開催直前の事務局からの案内を必ずご確認ください

【8月5日（土）】

- 10:30 集合（双葉駅予定）
- 11:00 開会・自己紹介
- 11:15 東日本大震災・原子力伝承館見学（昼食休憩あり）
- 13:30 フィールドワーク・双葉郡の施設見学（調整中）
- 18:00 ホテルにて夕食
- 19:00 1日の振り返り

【8月6日（日）】

- 9:00 未来ワークショップ@F-BICC（双葉町）

双葉地域の復興や廃炉に関する客観的な情報に基づいて「何もしなかった場合の未来予想」と「参加者が思い描く未来」の差を手掛かりに、今何をすべきか議論します。

- ・福島第一廃炉についてのレクチャー
- ・双葉地方の復興状況についてのレクチャー※

- 12:00 昼食

- 13:00 グループワーク

- ・2050年に実現したい双葉地域の未来像を描く
 - ・いまからどのような政策を行うべきか（政策提言）
- 未来世代からの提言発表・意見交換

- 16:20 講評

- 16:45 閉会

※講師は大学教授らを予定

※各班（5～6名で構成）には脱炭素社会の実現と地域課題の解決を研究している千葉大学の学生がファシリテーターとして付きます。

※参加希望者は担当の先生を通じてお申し込みください。

当日必要なもの：事前配布資料、筆記用具

参加費：無料 参加者には参加証明書を進呈

その他：入手した個人情報には厳重に取り扱い、本事業の目的以外では使用いたしません。

当日ワークショップの様子を映像・写真撮影させていただきます。

撮影した映像や写真はNDFのホームページやSNS・各種メディア等で公表する場合があります。

また、同意していただける参加者には「第7回 福島第一廃炉国際フォーラムDay1（2023年8月27日）」で意見を発表していただく予定です。

問い合わせ：不明な点は担当の先生を通じてお問い合わせください。

- 千葉大学研究グループOPoSSuMについては、以下をご参照ください。

<https://opossum.jpn.org/>

↓脱炭素時代の地域の持続可能性を考えるOpossumのリンクはこちら

